

## 平成23年度・第2回日本教育メディア学会研究会（最終報）

### ■ 研究会テーマ：学習者のメディア利用・情報行動

学習者のメディア利用の実態に関する調査は、本学会では古くから様々なものが実施されてきました。最近では特に携帯電話やソーシャルメディアの利用について、多くの研究者が関心を寄せており、学会での発表も増えています。

一方、その成果を具体的に教育現場にどのように活かしていくかについてはあまり深い議論がなされていません。そこで、本研究会では改めて学習者のメディア利用や情報行動に焦点をあて、その現状をおさえながら、一体その研究成果をどのように教育に役立てていくのかについて議論できればと思います。

本研究会は研究発表（自由研究も含む）と、ミニシンポからなります。ミニシンポではメディアの利用実態や情報行動を研究されている後藤康志先生（新潟大学）、上松恵理子先生（新潟大学）、田山淳先生（長崎大学）にご登壇をお願いし、これまでの学習者のメディア利用に関する研究を振り返ってもらいながら、教育現場への適用についてそのお考えを話題として提供して頂く予定です。

■ 日時：2011年12月17日（土曜日）13時から17時（12時半より受付）

■ 会場：長崎大学教育学部（21番教室）

・ 852-8521 長崎市文教町1-14（文教キャンパス）

・ <http://www.nagasaki-u.ac.jp/guidance/access.html>（交通案内）

・ [http://www.nagasaki-u.ac.jp/guidance/acs\\_cps1.html](http://www.nagasaki-u.ac.jp/guidance/acs_cps1.html)（長崎大学アクセス案内）

・ 問い合わせ先：寺嶋浩介研究室（TEL 095-819-2377 :  
k-tera@nagasaki-u.ac.jp）

■ 主催：日本教育メディア学会

### ■ プログラム

13:00-13:10

研究会委員長挨拶 中川一史（放送大学）、注意事項等伝達

I 13:10~15:15 自由研究発表（発表15分、質疑5分、交代時間1分）

1. 短期大学生の目線に立った就職・学習支援について

田畑圭介、國田千恵子、小林淳一（金沢学院短期大学）

2. 簡易版批判的思考技能尺度の開発

後藤康志（新潟大学）

3. 伝える力を育成するソフトウェアと研修パッケージの開発

中川一史（放送大学），中橋雄（武蔵大学），佐藤幸江（横浜市立高田小学校），森下純一（スズキ教育ソフト）

4. 学生と指導者の映像観に関する一考察

武市久美（東海学園大学）

5. コミュニケーション力育成の指導状況や指導時期に関する教員向け意識調査の分析

山本朋弘（熊本県教育庁）ほか

6. 映像メディアの理解と表現の指導に関する分析

～昭和22版指導要領（試案）における小学校国語教科書について～  
佐藤幸江（横浜市立高田小学校）ほか

15:15～15:30 休憩

II 15:30～17:00 ミニ・シンポジウム「学習者のメディア利用・情報行動」

登壇者：後藤康志（新潟大学），上松恵理子（新潟大学），田山淳（長崎大学）

司会：寺嶋浩介（長崎大学）

■ 参加費・資料代：1,000円（当日）（非会員・当日参加可）

■ 懇親会のお知らせ

研究会終了後、簡単な懇親会を予定しております。参加費用約5,000円の予定です。

■ 参加申し込み

12月2日（金曜日）までに、以下の項目について担当者までお知らせ下さい。

☆ 懇親会に参加する・しない

☆ ご所属

☆ お名前

☆ ご住所・連絡先

本件連絡先 長崎大学教育学部 寺嶋 浩介 TEL: 095-819-2377 FAX: 095-819-2377 E-mail:k-tera@nagasaki-u.ac.jp
---